

病害虫発生予察情報

12月月報

平成 18 年 1 月 20 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2005 年 12 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	11.8	-1.2	1.0	-1.8	6.4	-1.9	2	16	61.9	118
中旬	9.2	-2.3	-2.9	-4.2	3.5	-2.7	0	0	71.9	122
下旬	9.1	-1.8	-1.9	-2.2	3.4	-1.9	0	0	85.9	130
平均	10.0	-1.8	-1.3	-2.7	4.4	-2.0				
合計							2	6	219.7	124

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：月を通して低かった。

降 水 量：月を通して少なかった。

日照時間：月を通してやや多かった。

<天候概況>

上旬：冬型の気圧配置の日が多く、晴れの日が多かった。旬平均気温は低かった。

中旬：冬型の気圧配置となり、寒い晴れの日が多かった。

下旬：冬型の気圧配置となり、寒い晴れの日が多かった。

2 作物生育概況

(1)野菜類

低温と乾燥のため、野菜類全般に生育遅延が見られる。特に、年末向けのコマツナ、ホウレンソウでは生育の遅れから年内出荷に間に合わないものも見られた。また、品薄感から、後半高値となった。低温の障害として、青首大根の胚軸部分の傷みの他、コマツナの外葉の変化等が見られた。ブロッコリーではアントシアニンの着色が多い。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト(施設・抑制)

灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

コマツナ(施設)

コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

ホウレンソウ(施設)

ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
モモアカアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ(施設)

うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
ナミハダニ	< 少 >	発生は少なかった。

野菜共通の病害虫

ナモグリバエ類(施設)	< 少 >	発生は少なかった。
-------------	-------	-----------

(2) 花きの病害虫

シクラメン

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
シクラメンホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

花き共通の病害虫

アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
--------	-------	-----------

(3) 島しょの病害虫

特記事項なし

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpjn.ne.jp/tokyo>病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
などをお知らせしています。